

努力事項解説 その2 (小学校音楽)

「児童が、音楽を形づくっている要素を聴き取り、
音楽のよさや美しさと結び付けて感じ取ることができるような
授業の展開を構想する。」の実践のポイントを考えていきます。
今回は5年生の「音の重なりとひびき」のポイントです。

○ 第5学年 題材「音の重なりとひびき」の場合

この題材では、高学年の学習内容のA表現「(2) 器楽の活動を通して、次の事項を指導する。」の、「エ 各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏すること。」を、共通事項の「音の重なり」「音階や調」「和声の響き」と関連させて指導するようになります。

(1) 『茶色の小びん』のポイント

ここでは、

「楽器」のパートと「低音」のパートのそれぞれの音や、それを合わせた響きを聴き取り、「音の重なり」に気を付けて、音を合わせて演奏すること。

をねらいとしています。このねらいを達成するには、次のような方法が考えられます。

『ポイント その1』 ～ 比べて聴かせてみましょう ～

「楽器のパート（旋律）だけの演奏」と、「楽器のパート（旋律）と低音を合わせた演奏」とを聴き比べる活動を取り入れてみましょう。そうすることで、「音の重なり」による響きの違いを聴き取り、よさや面白さを感じ取ることができると思います。「低音が入ったら音楽に厚みがでた。」「低音と一緒にになったらすごくいい感じになった。旋律に低い音を組み合わせると音楽がこんなにいい響きになるんだ。」などの感想ができるように、じっくり繰り返し聴かせましょう。

『ポイント その2』 ～ 合奏だけでなく重奏を取り入れてみましょう ～

合奏だけでなく、重奏を取り入れてみましょう。これは、小学校学習指導要領解説音楽編の「指導計画の作成と内容の取り扱い」にあるとおり、「児童の主体的な学習活動を活発に進めること。重奏や重唱などの活動において、友達と思いや意図を共有しながら表現したりする体験を通して、協同する喜びを感じ取ることができるようにすること。」をねらいとしたものです。同時に、同じ曲の、児童それぞれの思いや意図によるさまざまな演奏を聴く機会を作ることができるという大きなメリットがあります。

「AさんとBさんのグループの茶色の小びんの演奏は、低音がよく聴こえていい響きだったと思う。でも、もう少し速いほうがいいんじゃないかな。」

「CさんとDさんの演奏は、旋律と低音がちょっとずれているところがあった。さっき先生が言ったように、お互いにそれぞれの音を聴きながら演奏したほうがいいんじゃないかな。」

など、聴き取る力を育て、それを自分たちの演奏にも生かすとても貴重な機会としましょう。

グループがたくさんできるので、他のグループの演奏の音に干渉されずに練習できる場所を確保するのは難しいですが、ぜひ、挑戦してみたいと思います。

(2) 『こきょうの人々』のポイント

ここでは、

「旋律」、「和音」、「低音」のそれぞれのパートの楽器の音や全体の響きを聴いて、「和声のひびき」に気を付けて、音を合わせて演奏すること。

をねらいとしています。これらのねらいを達成するためには、次のような方法が考えられません。

『ポイント その1』 ～ 比べて聴かせてみましょう ～

「茶色の小びん」と同じように、聴き比べを行いましょう。例えば、①「旋律」、②「和音」、③「低音」を、①だけ、②だけ、③だけ、さらに①と②、①と③、①②③全部、というように様々な組み合わせで聴き比べをさせ、音の重なりや和声の響きの効果を感じ取らせましょう。

「音がたくさん重なって、きれいに響いていてすごい。」「音の重なり方が変わると、音の響きの感じが変わっておもしろい。Ⅰの和音は落ち着いた感じがするし、Ⅳの和音はまだまだ後が続く感じにきこえておもしろい。」「ⅤやⅤ₇の和音は、終わりたがっているように聴こえる。」「Ⅴ₇の和音は、Ⅰの和音に進みたがっているみたいに聴こえておもしろい。」など、和声の特徴を聴き取らせていきましょう。

『ポイント その2』～耳を澄まして自分の出した音を聴ける環境をつくりましょう～

前回も書きましたが、音の重なりや和声のひびきを聴く活動の場合、児童の実態や校舎の状況等を考慮して、できるだけグループごとに別な部屋で練習することが望まれます。同じ部屋の中で他のパートの音が干渉し合っている状態では、大人でも音の重なりや和声のひびきをきちんと聴くことは難しいです。児童が、「ドミソの音の重なり（Ⅰの和音）」、「ドファラの音の重なり（Ⅳの和音）」、「シレソの音の重なり（Ⅴの和音）」がそれぞれどのような響きなのか、さらに「Ⅰ－Ⅳ－Ⅴ－Ⅰ」等の和声がどのような響きで動くのか、他の音の干渉のない状況でしっかり聴きながら表現できるようにしたいものです。



次回は、6年生の実践のポイントを考えていきます。8月23日（金）頃アップする予定です。